

佐賀県のUPZ内の社会福祉施設等の避難先

- ▶ 佐賀県では、UPZ内にある全ての社会福祉施設等（230施設5,138人）については、施設ごとの避難計画を作成しており、施設ごとにあらかじめ避難先施設を確保済み。
- ▶ 何らかの事情で、あらかじめ確保している避難先施設が使用できない場合には、佐賀県が受入れ先を調整。

<UPZ内>

施設区分	施設数	入所定員
介護保険施設等	193	4,679人
障害福祉サービス事業所等	35	411人
児童養護施設	2	48人
合 計	230	5,138人

施設ごとの
避難先を確保

<UPZ外（県内17市町）>

受入施設数	受入可能人数
267	4,731人
19	411人
2	48人
288	5,190人

長崎県のUPZ内の社会福祉施設等の避難先

- ▶ 長崎県では、UPZ内にある全ての社会福祉施設等(67施設1,727人)については、施設ごとの避難計画を作成しており、施設ごとにあらかじめ避難先施設を確保済み。
- ▶ 何らかの事情で、あらかじめ確保している避難先施設が使用できない場合には、長崎県が受入れ先を調整。

<UPZ内>

< UPZ外 (県内8市町) >

施設区分	施設数	入所定員等
介護保険施設等	50	1,452人
障害福祉サービス事業所等	17	275人※
児童養護施設	該当なし	該当なし
合 計	67	1,727人

施設ごとの
避難先を確保

受入施設数	受入可能人数
62	1,452人
11	275人
—	—
73	1,727人

※ 障害福祉サービス事業所の入所定員428人のうち、153人は施設敷地緊急事態で家族へ引渡し。残りの引渡しができない入居者275人はあらかじめ確保している避難先施設に避難。

- ▶ 福岡県では、UPZ内にある全ての社会福祉施設等(6施設387人)については、施設ごとの避難計画を作成し、施設ごとにあらかじめ避難先施設を確保済み。
- ▶ 何らかの事情で、あらかじめ確保している避難先施設が使用できない場合には、福岡県が受入れ先を調整。

< UPZ内 >

施設区分	施設数	入所定員
介護保険施設等	5	327人
障害福祉サービス事業所等	1	60人
児童養護施設	該当なし	該当なし
合 計	6	387人

施設ごとの
避難先を確保

< UPZ外 (県内10市町) >

受入施設数	受入可能人数
25	395人
12	78人
—	—
37	473人

- ▶ 在宅の避難行動要支援者及び同居者並びに屋内退避や避難に協力してくれる支援者に対し、防災行政無線、広報車、CATV、ホームページ、緊急速報メールサービス、テレビ、ラジオ等を用いて情報提供を行い、在宅の避難行動要支援者の屋内退避・一時移転等を実施。
- ▶ 連絡がとれない場合は、関係市町職員や消防団員等が、屋内退避・一時移転等の協力を実施。
- ▶ 一時移転等が必要となった在宅の避難行動要支援者は、支援者の車両や、県などが確保するバス、福祉車両等（九州電力が配備する福祉車両を含む）で、関係市町が準備した避難先に一時移転等を行う。なお、介護ベッド等が必要な在宅の避難行動要支援者は福祉避難所等へ移動する。

関係市町災害対策本部

防災行政無線・広報車・CATV・ホームページ
・緊急速報メールサービス・テレビ・ラジオ等による情報提供

連絡等

同居者・支援者

屋内退避

協力

在宅避難行動
要支援者

一時移転等

避難先

移動

関係市町職員
・消防団員等

福祉避難所
佐賀県124施設
長崎県428施設
福岡県132施設

UPZ 内の在宅の避難行動要支援者数

		UPZ内
佐賀県	玄海町	272人 (99人)
	唐津市	5,533人 (2,624人)
	伊万里市	2,211人 (430人)
小計		8,016人 (3,153人)
長崎県	松浦市	1,677人 (813人)
	佐世保市	542人 (286人)
	平戸市	98人 (98人)
	壱岐市	1,825人 (1,825人)
小計		4,142人 (3,022人)
福岡県	糸島市	2,588人 (2,588人)
合計		14,746人 (8,763人)

※1 ()内は支援者有り

※2 支援者がいない者については、今後支援者を確保していく。また、支援者が確保できない場合においても、緊急時に消防団や自主防災組織等の避難支援等関係者と情報を共有し、避難支援等関係者による屋内退避・一時移転等の支援ができる体制を整備中。